

9.15

広報

みしま

2015/平成27年
No.1162

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



特集 マイナンバー②

消防指令センターの運用を開始します⑭

広報みしま

9月15日号

- 2 特集 マイナンバー
- 4 第1回地域コミュニティ連絡会
- 6 健康づくり / スポーツ
- 7 坂小学校で学んでみませんか
- 8 暮らしの情報
- 9 秋の全国交通安全運動
- 10 情報ワイド版 / 9月20日はバスの日
- 11 図書館
- 12 生涯学習 / 文化のひろば
- 13 小・中学生環境リーダー研修報告
- 14 消防指令センターの運用を開始します
- 15 広島市平和祈念式中学生参加報告
- 16 第7回三島バル / 市民活動団体紹介「みしまプレイセンター」



今回の表紙

10月6日から、新しく運用が開始される消防指令センター指令室の様子です。災害の連絡を受けたあと、すぐに消防車が現場へ駆けつけるためには、さまざまな工夫が必要です。皆さんの安心・安全のため、彼らは日々戦っています。

～いろいろ使えて便利なカード～ 「個人番号カード」

10月から順次、マイナンバーの「通知カード」と「個人番号カード交付申請書」が皆さんのところに簡易書留で届きます。今回は、「個人番号カード」の申請方法を中心に、住民基本台帳カードとの関係などについて概要をお知らせします。なお、「通知カード」については、広報みしま9月1日号の記事で紹介しました。



マイナンバーキャラクター
「マイナちゃん」

「個人番号カード」は便利なカードです

「個人番号カード」は個人番号の証明や本人確認の際の身分証明書として利用できます。また、各種行政手続きのオンライン申請に利用できるようになる予定です。

「個人番号カード」の交付を希望する場合は、次の流れで手続きをお願いします。初回発行手数料は無料です。※「個人番号カード」の交付を希望しない場合でも、マイナンバーは各種手続きで必要になりますので、「通知カード」を大切に保管してください。

交付申請の流れ

①10月以降、住民票の住所にマイナンバーの通知カードが簡易書留で届きます。

②同封の「個人番号カード交付申請書」にご自身の顔写真を貼り付け、返信用封筒に入れて、ポストに投函します。

③平成28年1月以降、個人番号カードの交付準備が整うと、交付の案内が送られてきます。

④お電話で来庁日時をご予約の上、市民課の窓口までお越しください。

持ち物 運転免許証などの本人確認書類、通知カード、住民基本台帳カード（持っている人のみ）

⑤本人確認の上、窓口にて個人番号カードが交付されます。その際、2～4個の暗証番号を設定していただきます。

個人情報を保護し、安心・安全を守るための措置

- ▶法律に決まりがあるものを除いて、マイナンバーを含む個人情報を収集したり、保管したりすることを禁止しています。
- ▶マイナンバーに関して法律に違反した場合には、これまでの個人情報保護法よりも重い罰則が科せられます。
- ▶各種の個人情報は一元管理するのではなく、分散して管理が行われます。
- ▶マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。
番号が漏えいし、不正に使われるおそれがある場合を除き、マイナンバーは一生変更されません。

住民基本台帳カードの交付と電子証明書（公的個人認証）の登録が12月で終了します

マイナンバー制度の開始に伴い、従来の「住民基本台帳カード（住基カード）」の交付が12月で終了し、平成28年1月から「個人番号カード」の交付が始まります。「住基カード」を持っている人や、これから取得しようとする人は次の点に注意が必要です。なお、現在お持ちの「住基カード」と電子証明書は、有効期間満了日まで引き続き利用できます。

- ▶「住基カード」の交付は12月28日(月)で終了します。
- ▶「個人番号カード」と「住基カード」の両方を所有することはできません。※「住基カード」は「個人番号カード」の交付時に回収します。
- ▶「個人番号カード」は、交付までに日数を要します。
※申請は「個人番号カード交付申請書」を地方公共団体情報システム機構へ郵送して行い、「個人番号カード」も機構で作成します。
- ▶「住基カード」向けの電子証明書が発行・更新できるのは、12月22日(火)午後5時までです。※平成28年1月以降に公的個人認証サービスの電子証明書を発行する場合は、「個人番号カード」が必要です。
※電子証明書の更新手続きは、有効期限満了日の3カ月前から行うことができます。

●電子証明書の有効期限にご注意を（e-tax など）

「個人番号カード」を取得した場合、「住基カード」の電子証明書を「個人番号カード」へ移行することはできないため、新たに電子証明書を取得する必要があります。

この場合、「個人番号カード」は申請から交付までかなりの日数を要することが予想され、e-taxによる確定申告などの期限に間に合わない可能性があります。

こうした事態を防ぐためには、電子証明書の有効期限に応じて「個人番号カード」への切り替えを急がず、現在お持ちの電子証明書の更新を12月22日(火)までに済ませた方が良いでしょう。ご注意ください。

※有効期限は、住基カードには記載されていませんので、お手元の「電子証明書の写し」または、市役所1階市民課窓口でご確認ください。また、ご自宅のパソコンでも確認できます。

※有効期限を考慮した更新手続きの方法や、パソコンを使った有効期限の確認方法の詳細は、市ホームページ（<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn011844.html>）をご覧ください。

問合せ

通知カード、個人番号カードに関すること

市民課（☎983-2602）

マイナンバー制度全般に関すること

政策企画課（☎983-2698）

個人情報保護に関すること

行政課（☎983-2618）、情報システム課（☎971-4322）

コールセンター（有料）のご案内※内閣府開設

☎0570-20-0178（日本語）、☎0570-20-0291（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）

土曜サービスコーナー

10月3日(土) 臨時休業のお知らせ

広報みしま9月1日号でもお知らせしましたが、次のとおり休止します。

臨時休業日 10月3日(土)

対象施設 市役所本館、中郷市民サービスコーナー、北上市民サービスコーナー※税証明コーナー（所得証明など）も休止

問合せ 市民課（☎983-2602）

平成27年度 第1回地域コミュニティ連絡会



地域の課題を地域で解決する
地域づくりを目指して

各小学校区の検討テーマと課題解決に向けた取り組み提案について



以下は平成27年度第1回地域コミュニティ連絡会の内容（5月26日～7月9日に実施）

南小学校区

検討テーマ① 中学生が防災訓練に参加しやすくなる方法

解決策 訓練内容の魅力づくりや工夫、案内の方法、家族全体の意識向上に向けて取り組む

検討テーマ② 学校や幼稚園・保育園と地域の連携を深める方法

解決策 地域行事への参加や商店街の活用、防犯パトロールへの声かけなど、地域のものや人とつながりを持ち、交流を深める

北小学校区

検討テーマ① 子どもを対象にした防災訓練の企画方法

解決策 地域の訓練で子どもを中心にし、親も巻き込んでいく

検討テーマ② 地域住民同士のきずなを強くする具体的な方法

解決策 住民生活が多様化する中、地域イベントなどへの参加を促すため、自治会・町内会で気軽に足を運べる場づくりを行う

錦田小学校区

検討テーマ① 災害弱者の支援体制をみんなで考える

解決策 高齢者が多いが、日中は支援できる人が少ないなど、支援体制づくりが難しいため、個人でできることから始める

検討テーマ② 地域の活動団体同士をつなぐ場について考える

解決策 回覧版や既存の会議を活用し、目的・課題など情報を共有し助け合える関係をつくる

徳倉小学校区

検討テーマ① 子どもの安心・安全対策で、できることを考える

解決策 下校時間に合わせた買い物や散歩途中の「ながらパトロール」の普及

検討テーマ② 各組での高齢者の見守り・防災体制を考える

解決策 コミュニケーションをとり隣近所の情報を把握し、災害時の状況に適した役割分担の整った体制に向け見直していく

西小学校区

検討テーマ① 子どもを通じ、地域のコミュニケーションを広げる方法

解決策 既存のやり方と関係団体との連携協力などの新しいやり方を上手く調和させ、地域のコミュニケーションを広げていく

検討テーマ② 施設や行事を活用した地域のコミュニケーションを広げる方法

解決策 しやぎりや運動会の参加率は市内トップレベルであるため、気軽に楽しく参加できる機会を活用して参加者を増やす

坂小学校区

検討テーマ① 地域の特性を踏まえた防災の取り組みの実践方法

解決策 多くの高齢者、将来的に増える観光客などの避難方法や避難所での対応を検討していく

検討テーマ② 坂地区の魅力発信と魅力づくりの方法

解決策 工業団地や優良田園住宅計画による活性化のチャンスの際に、「地域のみんで子育て」など、坂地区の魅力を発信する

東小学校区は第3段階である地域コミュニティ協議会を5月25日に独自に発足したため、地域コミュニティ連絡会は開催しませんでした。今後は地域主体で課題を解決していくことになります。

「きずなづくりトーク」から「地域コミュニティ連絡会」へ

昨年度まで、地域の課題を地域で解決する地域づくりを目指す取り組みの第1段階として、「きずなづくりトーク」を開催してきました。これは市内14の小学校区で活動する団体のリーダーを集め、課題を共有することを目的とするものでした。

今年度はその第2段階として、課題の解決に向けて検討する「地域コミュニティ連絡会」を開催し

ています。今後は第3段階として、地域の皆さんが自主的に運営し、地域の課題を出し合い、解決する取り組みを推進する「地域コミュニティ協議会」の立ち上げを目指しています。

今回の連絡会では、課題共有だけでなく、具体的な解決案の検討をグループワーク形式で行いました。また、各団体間の相互協力の充実を図るため、活動内容やイベントなどの情報が提供されました。普段はつながりの少ない団体が、それぞれの現況や課題を共有し、

協力できることや新しいアイデアが提案され、活発な情報交換が行われました。

以下は各校区で話し合った内容（課題）とその解決策の一部です。なお、詳しい内容については、市ホームページの「きずなづくり」に掲載しています。

今後、地域の課題を地域の皆さんで解決する地域力が一層必要になります。日ごろから、地域力を高めていきましょう。

問合せ きずなづくり推進室 ☎ 983-2708

中郷小学校区

検討テーマ① 中学生が活躍する

防災訓練を企画、取り組む方法

解決策 中学生がやりたいこと

(アンケートなど)を各町内会の防災訓練で取り入れる

検討テーマ② 地域で活動する団体

同士をつなぐ場をつくる方法

解決策 誰でもわかるように会の

目的・目標を明確にし、地域活動団体一覧表づくりに取り組む

沢地小学校区

検討テーマ① 下校時の見守り体制を広げる方法

解決策 危険な時間や場所などについて情報交換する場づくり、地域の人に活動を周知する

検討テーマ② 防災体制を強化する工夫について考える

解決策 身近なほかの町内の好事例を地域で共有し、参考にする

向山小学校区

検討テーマ① 子どもたちに地域で活躍してもらう方法

解決策 子どもたちにイベントの企画・立案をしてもらい、子ど

もたちが活躍する機会をつくる

検討テーマ② 地域の行事に新たな参加者を取り込む方法

解決策 各家庭の小さな情報でも地域で把握し、こまめに更新して、無駄にしないようにする

北上小学校区

検討テーマ① あいさつの活発な地域にする&地域の危機管理を高めるための方法

解決策 誰とでもあいさつし合う地域を目指し、住人同士の顔見知りを増やす

検討テーマ② 高齢者を見守る方法

解決策 高齢者の異変に気づき、すぐに通報できるよう、異変発見時の連絡先を確認、周知する

山田小学校区

検討テーマ① 平日昼間の防災体制を整える方法

解決策 戦力となる中学生を対象とした出前講座や、元気な高齢者や女性などの新たな人材発掘、マニュアルの再確認など、各団体でできる体制の見直しをする

検討テーマ② 子どもの安全のために地域ぐるみで取り組む方法

解決策 スクールガードの組織化に向け、見守りボランティアのやりがい向上や、気軽な参加方法を検討し、協力者数を増やす

長伏小学校区

検討テーマ① 子どもたちを犯罪から守る取り組みの実践方法

解決策 保護者と地域が共に活動に取り組めるよう、保護者が参加しやすい方法などを検討する

検討テーマ② スポーツを通じて地域のきずなを深める方法

解決策 スポーツ以外の祭りなども地域のきずなづくりの鍵である子どもを中心に考える

佐野小学校区

検討テーマ① 地域の人材が輝く防災訓練を企画&消防団を地域で支えていく具体的な方法

解決策 消防団の活動を祭りや防災キャンプなどでアピールし、子どもたちの憧れの存在にする

検討テーマ② 佐野と見晴台の交流をより深める方法

解決策 小学校での伝達やインターネットを利用するなど効果的な情報の周知方法を考える

健康づくり

問合せ 健康づくり課（保健センター）（南二日町8-35、☎973-3700）

高齢者インフルエンザ予防接種

対象者には9月下旬に予診票を送付します。大切に保管してください。

実施期間 10月1日(木)～平成28年1月30日(土)

対象 ①市内在住の65歳以上の人②60～64歳の人で、心臓、腎臓、呼吸器機能、免疫機能に障がいのある人（身体障害者（内部障害）手帳1級保持者）

自己負担額 1,400円※生活保護受給者は無料

問合せ 健康づくり課（☎973-3700）

マタニティセミナー

とき 10月8日(木)午後1時30分～4時

ところ 保健センター東館※参加費無料

内容 歯科検診、ブラッシング指導、育児体験、グループワーク※申し込み不要

持ち物 母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」（持っている人）、手鏡、歯ブラシ、コップ、飲み物、厚手の靴下（冷える人）※香水を使用している場合は控えてください。

問合せ 健康づくり課（☎973-3700）

産前・産後ケアセミナー

とき 10月23日(金)午後1時30分～4時

ところ 保健センター東館※参加費無料

内容 ▶妊婦同士、妊婦と乳児の母との交流▶妊婦：マタニティストレッチ～健やかなマタニティライフのために～、栄養講話▶出産後の人：ひめトレエクササイズ～めざせ♡骨盤美人～

対象・定員 ①妊娠中の人・20人②平成27年4月～5月生まれの乳児の母・10人※1歳未満児の託児を10人まで行います。希望者は申し込み時に要連絡。

持ち物 母子手帳、筆記用具、飲み物、運動のできる服装※香水を使用している場合は控えてください。

申込み・問合せ 10月16日(金)までに、健康づくり課（☎973-3700）へ。

北小学校で大人の食育教室 「学校給食地域絆づくり交流事業」

とき 10月29日(木)午前11時50分～午後1時30分

ところ 北小学校2階ランチルーム（駐車場はありません。近隣施設への駐車はご遠慮ください。）

内容 学校給食の紹介と試食、箱根西麓三島野菜の紹介、健口体操など※野菜のお土産有り

対象・定員 市内在住、在勤、在学の人・先着40人

参加費 280円（当日の給食代）

申込み・問合せ 10月20日(火)までに電話または電子メールで健康づくり課（☎973-3700、✉kenkou@city.mishima.shizuoka.jp）へ。



看護職員および看護学生の皆さんへ 看護師等の人材確保の促進に関する法律 改正についてのお知らせ

看護職員および看護学生の方は、10月から免許取得後直ちに業務に従事しない場合や、現在の勤務先を退職するなどの場合に、県ナースセンターに届け出てください。現在、未就業の方も対象です。

問合せ 県ナースセンター（☎054-202-1761）、健康づくり課（☎973-3700）

スポーツ

第4回市長杯グラウンドゴルフ大会

とき 10月14日(木)※雨天時は10月15日(木)に延期▶受け付け：午前8時から▶試合開始：午前9時から

ところ 南二日町多目的グラウンド

競技内容 3ラウンドの合計打数による個人戦

対象・定員 20歳以上の市民（市内のクラブに所属している人を含む）・先着180人（予定）

参加費 300円

申込み 9月28日(月)～10月2日(金)午前9時～午後5時に直接、市民体育館および市役所本館に備え付けの指定の申込書（市ホームページからダウンロードも可）に必要事項を記入し、参加費と共に市民体育館へ。

問合せ スポーツ推進課（☎987-7571）

10月は各校区で運動会が開催されます。ご家族・ご近所の皆さん、お誘い合わせの上で参加ください。

二次元コード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

市民温水プール

●ウォーターバルーン～水上を自由に歩いてみよう～

とき 10月12日(月・祝) ①午前9時30分～午後0時20分 ②午後1時30分～4時20分(時間内に受け付け)

対象 4歳以上(2人乗り不可)

定員 ①②ともに先着35人

制限体重・参加費 80kgまで・1回300円

※水着着用のため、プール遊泳者以外の人は参加不可

●自分の体を知ろう! 体組成測定会

とき 10月12日(月・祝) 午前9時30分～午後0時20分、午後1時30分～4時20分

内容 筋肉量、脂肪量、骨量などの説明、運動処方

対象 中学生以上※温水プールの利用者以外も参加可

参加費 1回200円

●親子ふれあい教室「お父さん・お母さんと一緒にプールで遊ぼう」

とき 10月12日(月・祝) 午後0時30分～1時20分

内容 準備体操、プールサイドにて水慣れ、ボールや浮島を使った遊びなど

対象・定員 3～5歳でオムツがとれている未就学児とその親・先着20組(40人)

参加費 1組820円

持ち物 水着、タオル、水泳キャップ、アームヘルパー、ゴーグル(必要な人)

申込み 9月26日(土)午前10時から直接、申込用紙(プール受け付けに備え付け)を市民温水プールへ。

問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

充実した外国語教育や地域の自然を生かした体験学習を展開

小規模特認校・坂小学校で学んでみませんか

●小規模特認校制度とは

三島市に住所があれば、学区に関係なく坂小学校に転・入学できる制度です。現在、この制度を利用して16人の児童が学んでいます。



▲農事体験の様子

●坂小学校ってどんな学校?

坂小学校は箱根西麓^{せいりく}に位置する児童数86人の学校です。小規模校の特長を生かし、きめ細かな指導・支援を行っています。学年の枠を取りはらった活動を通して、異年齢間の交流も盛んです。

① 外国語活動の充実

外国語活動特例校に認定され、1・2年生は隔週1時間、3・4年生は週1時間と、低学年から充実した外国語活動に取り組みます。

② 豊富な農事体験をもとにした体験学習の推進

地域の皆さんの協力を得て、トウモロコシやスイカ、ダイコン、ブロッコリーなどいろいろな農作物を育て自然と触れ合い、育てた野菜は坂小野菜として、高学年の児童が広報・販売を行います。

③ 健康教育の推進

「体力アップ」「健康教育の推進」を継続して行い、平成25年度には実績を評価され、文部科学省より「学校体育優良校」として全国表彰を受けています。

④ 盛んな交流活動

昨年度から4・5年生による福島県猪苗代町^{おきなしま}翁島小学校との交流事業が行われています。隔年で互いの学校を訪れ交流し、今年には翁島小学校の児童が坂小学校を訪れ、富士山ハイキングなどの交流をしました。

●転・入学の条件

▶卒業まで通学可能であること ▶通学方法や通学の安全確保について、保護者が責任を持つこと ▶坂小学校の教育活動・PTA活動に賛同し協力できること ▶通常学級のカリキュラムのもとで学ぶこと ▶卒業後は原則として居住地の中学校に進学すること

●学校見学・説明会にお越しください。

とき 11月11日(水)午前10時25分～午後0時5分

ところ 坂小学校(職員玄関受付まで)

※駐車場は坂公民館駐車場をご利用ください

問合せ 学校教育課(☎983-2670)、坂小学校(☎971-1231)



▲みんなで楽しく遠足にいきます

イベント

愛鷹山草会秋の展示会

とき 9月26日(土)・27日(日)

ところ 楽寿園内展示場

内容 寄せ植え鉢の展示、山野草の苗の即売など

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

ミシマサイコ コラボ展

とき 10月3日(土)・4日(日)午前10時～午後4時

ところ 楽寿園内展示場

内容 ミシマサイコの苗、ミシマサイコいけばな、盆栽、写真の展示

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)、ミシマサイコの会星野さん (☎090-7977-5985)

国際土壌年記念講演会

今年は国際土壌年です。これを記念し、有機農法から見た土の大切さについて講演会を開催します。

とき 10月6日(火)開場午後6時30分、開演午後7時

ところ 市民文化会館小ホール

内容 無農薬・無化学肥料を可能とする伝統農法と共栄植物

講師 木嶋利男さん(農学博士・伝統農法文化研究所代表・一般社団法人MOA自然農法文化事業団理事)

参加費 無料※申し込み不要

問合せ 農政課 (☎983-2652)

募集

国際土壌年記念イベント

「落花生収穫体験」

とき 10月3日(土)▶第1部：午前9時～11時30分▶第2部：午後

1時30分～4時※悪天候の場合は翌日に順延

ところ 佐野体験農園

対象 小学生とその保護者

定員 各部50組※応募多数の場合は、市民を優先し抽選。結果ははがきで通知します。

参加費 無料

申込み・問合せ 9月25日(金)までに農政課 (☎983-2652) へ。

旧市内エコリーダー活動 ごみについて考えて みませんか？

とき 10月10日(土)午前9時30分～11時30分

ところ 市民活動センター(本町タワー4階)※参加無料

内容 ごみに関する講演、新聞紙でミックス古紙入れ(エコ袋)の作製

定員 30人※応募多数の場合抽選

持ち物 筆記用具、新聞紙(日刊紙サイズ)2枚

申込み・問合せ 10月2日(金)までに環境政策課 (☎983-2647) へ。

介護予防教室参加者募集

とき 10月13日(火)午後2時～3時

ところ がくとう整形外科クリニック(南町8-8)※参加無料

内容 原因不明の関節痛に悩んでいませんか？早期発見・治療で自立生活を続けましょう

講師 片桐彰さん(順天堂大学静岡病院こうげんびょう膠原病内科准教授)

申込み がくとう整形外科クリニック (☎975-0785)

問合せ 長寿介護課 (☎983-2609)、がくとう整形外科クリニック

第3回消費生活講座 「捨てるだけでは解決しない おかたづけ」

とき 10月14日(水)午後1時30分～3時

ところ 生涯学習センター3階講

義室※入場無料

講師 関美恵子さん(整理収納アドバイザー)

対象・定員 市民・先着80人

申込み・問合せ 10月9日(金)までに市民相談室 (☎983-2621) へ。

「森の小さなダムづくり体験」 参加者募集

とき 10月31日(土)午前9時～正午
ころ※雨天中止

集合 箱根の里駐車場

ところ 箱根の里周辺の森林

内容 地下水のしくみについて、間伐作業・チェーンソー体験、小さなダムづくりなど

対象 小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

定員 20人

参加費 無料

持ち物 飲み物※服装は長袖、長ズボン、底の厚い運動靴で

申込み・問合せ 10月2日(金)までに水と緑の課 (☎983-2643) へ。

「駿東・北伊豆の戦国時代」 史跡巡りバスツアー

とき 11月11日(水)午前7時45分～午後4時45分

集合 楽寿園駅前口※参加無料

内容 興国寺城、長浜城、山中城をバスで巡ります

対象 三島・沼津・富士市に在住、在勤、在学の人

定員 35人※応募多数の場合抽選

持ち物 昼食、飲み物、雨具、筆記用具、レジャーシート

申込み 10月15日(木)(必着)までに、往復はがきに氏名、年齢、

住所、電話番号を記入し、富士市立博物館(〒417-0061富士市伝法66-2)へ。※往復はがき1枚で2人まで申し込み可

問合せ 郷土資料館(☎971-8228)

第5回MIRAふれあい フットサル大会

在住外国人との交流を深めるフットサル大会の参加チームを募集します。

とき 11月15日(日)午前9時～午後4時

ところ 南二日町広場

内容 フットサル大会

参加条件 1チームの登録人数は10人までで、チーム内に必ず女性を1人以上(45歳以上の男性でも可)登録すること※女性みのチームも大歓迎、高校生以上から出場可

参加費 1チーム5,000円

※チーム単位で申し込み、応募多数の場合は抽選

申込み・問合せ 10月15日(木)までに、国際交流協会(国際交流室内☎976-1020)へ。

婚活に参加しませんか 蔵 de パーティー

とき 9月26日(土)午後5時から

ところ 食彩あら川丸平(中央町)

参加費 男性5,000円、女性3,000円(1ドリンク、料理込み)

対象 未婚の人

定員 男女各10~20人

申込み・問合せ 明るいまちづく

りの会(丸平)代表・川村さん(☎090-2642-0236)※市の婚活施策については政策企画課(☎983-2698)へ。

お知らせ

家庭菜園で耕作している人は 農地の衛生管理に 努めましょう

専門農家のビニールハウスや農地に隣接する家庭菜園の圃場(農地)では、栽培が終わっても残さ(残りかす)が放置され、除草がされていないところがあります。これは、病害虫の温床となり、作物にウイルス病の被害が広がれば、経済栽培を行う専門農家にとっては死活問題にも発展しかねません。

病害虫を防除するポイント

- ①適期にかつ迅速に予防・防除する
- ②栽培が終わった作物残さは早急に片付け、適切に処分する
- ③日ごろより除草など、圃場衛生に努める
- ④アブラナ科野菜類はトンネル栽培などで防虫ネットを利用する
- ⑤農薬などの適正利用に努める
- ⑥隣接農業者とよくコミュニケーションを図る

問合せ 農政課(☎983-2652)、J A 三島函南(☎971-8208)

納期をお忘れなく

納期限 9月30日(水)

▶後期高齢者医療保険料(第2期)

納期限 10月5日(月)

▶市県民税(第2期)

▶国民健康保険税(第3期)

▶介護保険料(第3期)

納期を守って納め忘れのないようお願いいたします。

問合せ ▶市県民税・国民健康保険税について…課税内容などに関することは市民税課(☎983-2626)、納付に関すること…収税課(☎983-2629)▶介護保険料全般について…長寿介護課(☎983-2607)▶後期高齢者医療保険料全般について…保険年金課(☎983-2710)

浄化センター施設一般公開

公開日 毎月第2火曜日(祝日の場合は翌日)午後1時~4時

ところ 浄化センター(長伏)

内容 施設内の見学や説明など
※当日直接、浄化センターへ。

問合せ 浄化センター(☎977-4835)

善意ありがとうございます

▶福祉向上のために

三島市仏教会 50,000円

9月21日(月・祝)から30日(水)まで、秋の全国交通安全運動

安全を つなげて広げて 事故ゼロへ

運動の基本方針

「子供と高齢者の交通事故防止」

運動の重点目標

- 1 夕暮れどきと夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品などの着用推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- 2 後部座席を含めたすべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 飲酒運転の根絶

4 幹線道路の交通事故防止

▶6月の道路交通法の改正で危険な運転を繰り返す自転車運転者に対する講習制度が始まり、県内では6月中旬に8人が検挙されました。主な違反は一時不停止、右側通行などです。事故にならないよう、ルールを守って安全運転をしましょう。

※9月18日(金)午前7時30分から市役所前にて事前一斉街頭広報を行います。(雨天中止)

問合せ 地域安全課(☎983-2651)

情報 ワイド版

国の教育ローンを ご利用ください

対象 高校・短大・大学などの入学や在学中の子どもがいる家庭
融資額 1人につき350万円以内
返済期間 15年以内
問合せ 日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（☎0570-008656、平日：午前9時～午後9時※土曜日は午後5時まで）

建設業退職金共済制度

国が掛け金の一部を補助する建設業界の退職金制度です。加入事業主の現場であれば、いつ、どこで働いても、働いた日数分の掛金が通算されて退職金が支払われます。

申込み・問合せ 建退共静岡県支部（☎054-255-6846）

平成27年度第2回 不動産無料相談会

とき 10月2日(金)午前10時～午後4時（受け付け午後3時30分まで）

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

ところ 沼津市役所8階801会議室（沼津市御幸町）

相談内容 鑑定評価、価格、賃料、売買、借地など※申し込み不要

相談員 不動産鑑定士

問合せ （公社）静岡県不動産鑑定士協会（☎054-253-6715）

全国一斉！ 法務局休日相談所

とき 10月4日(日)午前10時～午後4時※予約優先、相談無料

ところ 静岡地方法務局沼津支局（沼津市杉崎町）

相談内容 登記問題、遺言書、公正証書、戸籍・国籍、いじめなどの人権問題

申込み・問合せ 静岡地方法務局沼津支局総務課（☎923-1201）

三嶋曆師の館 印刷体験

とき 10月16日(金)～18日(日)午前9時30分～午後4時30分（18日は午後3時30分まで）

ところ 三嶋曆師の館（大宮町）

内容 天保15年の三嶋曆（レプリカ）の印刷体験。和紙の持ち込み可。

費用 100円※小学生低学年までは保護者同伴

問合せ 三嶋曆師の館（☎976-3088）

静岡医療センター附属 看護学校学生募集

●社会人入学試験

試験日 10月21日(水)

受験資格 2年以上の継続した就業経験または大学・短大の卒業者（平成28年3月卒業見込み含む）

出願期間 10月1日(木)～9日(金)午後3時（必着）

●一般入学試験

試験日 平成28年1月14日(木)

受験資格 平成28年3月高校卒業見込みおよび高校卒業者または同等の学力がある人

出願期間 12月7日(月)～平成28年1月6日(水)午後3時（必着）

募集人数 80人

試験会場 静岡医療センター附属静岡看護学校（清水町長沢）

申込み・問合せ 静岡医療センター附属静岡看護学校（☎976-5455）

世界の高校生を 家庭に迎えてみませんか

平成28年3月から、6カ月間または10カ月間のホストファミリーを募集※食事と生活スペースの提供

申込み・問合せ 10月31日(土)までに（公社）AFS日本協会富士山支部、栗原さん（☎981-6450）へ。

9月20日はバスの日

明治36年（1903年）9月20日、日本で初めて京都市で乗り合いバスが走り始めました。

バスは通勤・通学、通院、買い物など日常生活の大切な移動手段です。市内のバスは、富士急シティバス、沼津登山東海バス、伊豆箱根バスが運行しています。

市でも市街地の活性化や生活交通の確保、公共交通空白地区の解消を目的にコミュニティバスを運行しています。ぜひ、ご利用ください。

※詳細は各バス事業者へお問い合わせください。

バス事業者問合せ ▶富士急シティバス（☎921-5367）▶沼津登山東海バス（☎935-6611）▶伊豆箱根バス（☎977-3874）

コミュニティバスをご利用ください

▶せせらぎ号▶なかざと号▶きたうえ号▶なかざと北部ふれあい号

問合せ 地域安全課（☎983-2651）

移動図書館「ジンタ号」巡回予定表 (10月～平成28年3月)

	地区	駐車場所	時間	曜日	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
第1週	沢地小	沢地小学校	12:50～13:35	水	7	4	2	6	3	2	
	松が丘	松が丘公園	14:25～15:10								
	加茂	きじ公園	15:30～16:15								
	第2週	山田小	山田小学校	12:50～13:35	木	1	5	3	7	4	3
		旭ヶ丘幼	旭ヶ丘幼稚園	13:50～14:35							
		錦田こども園	錦田こども園	13:30～14:30							
		錦が丘	錦が丘自治会集会所	15:30～16:15							
第3週	徳倉小	徳倉小学校	12:50～13:35	水	6(火) 14	11	9	13	10	9	
	三恵台	三恵台自治会館	15:30～16:15								
	坂小	坂小学校	12:50～13:35	木	8	12	10	14	9(火)	10	
	小山押切	市立老人ホーム	14:00～14:45								
	長伏小	長伏小学校	13:00～13:45	金	9	13	11	15 (第3週)	12	11	
	西(清住町)	電業社員クラブ前	14:15～15:00								
第4週	佐野小	佐野小学校	12:45～13:30	水	21	18	16	20	17	15(火) 16	
	萩	北上文化プラザ	14:15～15:00								
	芙蓉台	芙蓉台公民館	15:15～16:00								
	赤王(大場幼)	大場幼稚園	13:40～14:25	木	15	19	17	21	18	17	
	バサティナ	赤王山公園	14:35～15:20								
	東大場	東大場集会所	15:30～16:15	金	16	20	8(火) 18	22 (第4週)	19	18	
	沢地幼	沢地幼稚園	13:45～14:30								
	小沢	小沢公民館	14:45～15:15								
佐野見晴台	やまばと公園	15:30～16:15									
第5週	多呂・北沢	多呂公民館	13:30～14:15	水	28	25	22(火)	27	24	23	
	玉沢	玉沢昭寿園	14:25～15:10								
	錦田	錦田公民館	15:30～16:15								
	北上小	北上小学校	12:55～13:40	木	22	26	15(火) 24	28	25	春休み 24	
	徳倉5丁目	晴山台防火貯水槽敷地内	14:30～15:15								
	富士見台	富士見台自治会館	15:30～16:15								
光ヶ丘	光ヶ丘公民館	15:30～16:15	金	23	27	25	29(第5週)	26	25		

※悪天候により、巡回中止になる場合があります。※一部指定曜日が変更されている日がありますので、ご注意ください。

めんぼーくんと パントマイム・表現遊びをしよう

めんぼーくんと一緒に、本の内容を体で表現してみよう。

とき 10月18日(日)午前10時～11時30分

ところ 中郷文化プラザ展示コーナー

対象 市内在住の小学1～3年生※無料

定員 25人※応募多数時は抽選、結果は全員に電話連絡

講師 河合孝彦さん(お笑い福祉士めんぼーくん)

申込み 10月4日(日)までに、直接またはFAXで、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年を中郷分館(FAX982-5103)へ。



図書館利用者講座のご案内

図書館では、日常生活や仕事、就職活動などで情報を収集するときに便利なオンラインデータベースが利用できます。

とき 10月16日(金)午後1時30分～3時

ところ 生涯学習センター5階外国語パソコン教室

内容 「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」による新聞記事とデータの検索方法、図書館ホームページの機能と使い方を学ぶ

定員 18人※応募多数時は抽選

申込み 10月14日(水)までに、直接または電話で図書館本館へ。



二次元コード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

生涯学習

いきいき友の会 市民公開講座

講座名	洋裁講座 おしゃれ カフェエブロン	和裁講座 長じゅばんの 半衿のつけ方	習字講座 年賀状の書き方
とき	10月21日(水) 10:00~15:00	10月20日(火)※ 10:00~12:00 13:30~15:30	11月5日(木) 13:00~15:00
ところ	生涯学習センター 手芸室・美術室	生涯学習センター 和室	生涯学習センター 手芸室
定員	20人	各部 20人	15人
指導者	山崎芳子さん	根本雪子さん	佐藤百扇さん <small>ひゃくせん</small>
持ち物	裁縫道具、弁当	長じゅばん、半衿、絹糸、絹針、まち針、指ぬぎ、糸きりばさみ	小筆(または筆ペン)、小皿、下敷き
費用	1,000円程度	無料	200円

※和裁講座は、午前の部と午後の部があります。

申込み 9月28日(月) (必着) までに、往復はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、希望講座名を記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。応募多数時は抽選。

問合せ 生涯学習課 (☎983-0883)

秋の「あしおと」コンサート

秋の歌を一緒に歌いませんか。※お子さん連れ歓迎

とき 10月3日(土)午後2時~3時30分(午後1時30分開場)

ところ 北上文化プラザ1階多目的ホール

出演 ソプラノ：高田香織さん、ピアノ：旭智子さん

曲目 赤とんぼ、落葉松、君をのせて ほか

費用 無料※申し込み不要、入退場自由

問合せ 北上文化プラザ (☎987-5950)

箱根の里まつり

フリーマーケット出店者募集

とき 11月8日(日)午前10時~午後2時

ところ 箱根の里

対象 市内在住、在勤で一般家庭の不用品を販売する18歳以上のアマチュア

区画数・出店料 15区画(1区画9㎡、雨天時変更有) ※応募多数時は抽選・1区画500円

申込み 10月9日(金)(当日消印有効)までに往復はがき(1人1枚)に住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(昼間連絡可能な連絡先)、出品物、「箱根の里まつりフリーマーケット出店希望」と記入し、箱根の里(〒411-0000三島市字北原菅4710-1)へ。

問合せ 箱根の里 (☎985-2131)

すてきなおかしやさん

~ハロウィンおかしを作ろう!~

とき 10月31日(土)午後1時30分~4時

ところ 生涯学習センター5階料理講習室

内容 さつまいもフィナンシェ&ハロウィンクッキー

対象・費用 市内在住の小学生・500円

定員 25人※応募多数時は抽選

申込み 9月27日(日)(消印有効)までに、はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年、性別を記入し、生涯学習課児童センター事業「すてきなおかしやさん」係(〒411-0035大宮町1-8-38)へ郵送または直接児童センターへ。

問合せ 児童センター (☎983-0890)

文化のひろば

三島の秋2015

~市内の文化イベントのご案内~

正派若柳流「芙柳会浴衣ざらい」

とき 9月27日(日)午前10時~午後1時

ところ 県総合健康センターホール※無料

問合せ 正派若柳流「芙柳会」、若柳さん (☎987-2046)

仲秋の名月音楽会

とき 9月27日(日)午後5時~7時

ところ 三嶋曆師の館

費用 中学生以上100円、小学生以下無料

問合せ 三嶋曆の会、井上さん (☎976-3088)

月見の宴

とき 9月27日(日)午後5時30分~8時

ところ・費用 隆泉苑・3,000円

問合せ 佐野美術館友の会、中島さん (☎975-0129)

イーゼル展

とき 10月1日(木)～4日(日)午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

ところ 生涯学習センター3階市民ギャラリー※無料

問合せ グループ「イーゼル会」、勝又さん (☎972-4390)

第33回琴城流三島支部大正琴愛好会発表会

とき 10月3日(土)午前10時～午後4時30分

ところ 市民文化会館大ホール※無料

問合せ 琴城流大正琴愛好会三島支部、和泉さん (☎975-6552)

第16回アトリエ彩花 大澤秀紅社中展

とき 10月3日(土)・4日(日)午前10時～午後7時(4日(日)は午後5時まで)

ところ 三島商工会議所TMOホール※無料

問合せ アトリエ彩花、大澤さん (☎090-3305-0995)

朗読&演奏会「賢治のことばと笙の調べ」

とき 10月3日(土)午後5時30分～6時30分

ところ 大岡信ことば館展示室1階※無料

問合せ 大岡信ことば館 (☎976-9160)

※市民文化会館には、駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

第53回三島市民芸術祭

舞台部門：市民文化会館(入場無料、全席自由)

日本舞踊の部…10月10日(土)開演午後1時、小ホール

邦楽・吟詠詩舞の部…10月11日(日)開演午後1時、小ホール

洋楽の部…10月12日(月・祝)開演午後1時、小ホール

芸能・ダンスの部…10月25日(日)開演午後0時30分、大ホール

展示部門：生涯学習センター(入場無料)

写真展…10月14日(木)～18日(日)午前10時～午後5時、市民ギャラリー

美術展…10月21日(木)～25日(日)午前10時～午後5時、市民ギャラリー

いけばな展…10月29日(木)～11月1日(日)午前10時～午後6時(10月30日(金)、11月1日(日)は午後5時まで)、市民ギャラリー

書道展…11月4日(木)～11月8日(日)午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)、市民ギャラリー・多目的ホール

問合せ 文化振興課 (☎983-2672)

世界文化遺産の富士山について学びました

小・中学生環境リーダー研修報告

市では、環境について考え、行動するきっかけづくりとして環境リーダーの育成を進めています。今年は小・中学生を対象に世界文化遺産の富士山について学ぶ体験学習を行いました。

問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

小学生環境探偵団

市内小学生の団員32人が、富士宮口五合目から宝永第一火口を目指し、富士山の保全活動を行っている皆さんのガイドのもとで、富士山を散策しました。

普段とは違う自然環境に触れた団員からは、「富士山にもきれいな花が咲いていました」、「溶岩がごろごろ歩いて歩きにくかったです」といった感想が寄せられました。遠くから見るだけではわからない、富士山の自然を間近で感じたようです。

中学生環境リーダー研修

市内中学生の研修生24人が、2泊3日の日程で富士山五合目の自然観察やふじさんミュージアムの見学、

植樹などの活動を行いました。この体験をとおして、富士山の歴史や文化、自然環境などについて学び、その成果として、自分たちの環境に関する取り組みを宣言する、環境行動宣言を8月24日に行いました。

研修生からは「富士山の近くに住んでいるのに富士山の自然環境や信仰など知らないことが多かったので、もっと勉強しようと思いました」、「三島と富士山のつながりを感じ、この美しい自然を未来の人々にも引き継いでいかななくてはと思いました」といった感想が寄せられました。



▲御殿場口での植樹活動

市民の安全・安心の向上を目指して

消防指令センターの運用を開始します

近年の災害は、火災や救急などに加え、多様化・大規模化し、消防を取り巻く環境は大きく変わってきています。市では新たに10月6日(火)から三島市消防本部（南田町4-40）の敷地に建設された三島市、裾野市及び長泉町消防指令センターの運用を開始します。この施設は、高機能通信指令システムを備えて、消防の初動体制の確立と強化を図ります。



問合せ 消防総務課 (☎972-5801)

消防指令センターについて

ところ 南田町4-40（三島市消防本部敷地内）

体制 三島市、裾野市、長泉町の消防職員17人



高機能通信指令システムの特徴

さまざまな機能を活用することで迅速な出動や災害対応が可能となります。

- 1. 通報** ▶一般電話、IP電話、携帯電話からの119番通報のほか、FAXや電子メールによる多様な通報に対応できます。
- 2. 特定** ▶位置情報通知装置や住所検索装置の活用により、迅速に災害発生場所を特定します。
- 3. 出動** ▶最適な出動車両を自動で選別し、出動指令を行います。
▶出動車両は、搭載した車両運用端末装置により、車内で災害発生場所の特定や災害状況などの情報共有を図ります。
- 4. 現場** ▶デジタル無線による隊員間の災害情報の共有により、的確な現場活動に努めます。

災害発生

通報

特定

出動

現場

119番通報のポイント

突然の災害を目の前にすると、人は緊迫感から慌ててしまいます。そのようなとき、通報者ができるだけ冷静に通信指令員の問いに答えることができれば、通信指令員は迅速に発生場所の特定や状況の把握ができ、「命をつなげる」ポイントとなります。また、普段から自宅周辺の目標物や通報に使う可能性のある電話番号などを、いざというときのために確認しておきましょう。

平成26年度の119番などの受信件数

三島市	6,035件	裾野市	2,619件
長泉町	1,898件	合計	10,552件

テレホンサービス番号変更のお知らせ

10月6日(火)午後5時から、火災などのお知らせや、救急医療機関の電話案内の番号が変わります。

▶火災などの災害情報案内

新電話番号 ☎983-0105

電話をかけ案内メッセージが流れた後、三島市の番号「1」を入力してください。市内で発生している火災などの案内が流れます。

※旧電話番号 935-5115

▶休日や時間外の救急医療機関の案内

新電話番号 ☎983-0116

自動音声で当日の救急協力医をお知らせします。

※旧電話番号 935-6699

広島市平和祈念式中学生参加報告

市では、平成7年度から毎年8月6日に行われる広島市平和祈念式に市内の中学生を派遣しています。これは、三島の将来を担う若い人たちが戦争の悲惨さや平和の尊さについての思いを広く伝えられる人になってほしいと願うからです。参加者の感想の一部を紹介します。※全文は市ホームページで公開中



【錦田中学校3年 永井 詩音^{しおん}】

広島に行き感じたことは三つあります。一つ目は、戦争がいかに残酷なものだったかということです。70年前は生徒が工場働き、国のために戦っていました。二つ目は、原爆の恐ろしさです。想像を絶するものが多くあり、あ然としました。三つ目は、私たちができることから平和をつくっていこうということです。平和な世界が続くように次の世代へ伝えようと思います。

【南中学校2年 西島 美奈子】

原爆ドームなどの現実を目の前に戦争の怖さを知り、感じ、平和のありがたさに感謝する心を再認識できたと思います。被爆者の平均年齢が80歳を超えた広島では「語り部」がなくならないよう、被爆体験伝承者の養成を進めているそうです。「語り部」が広島にしかないのは問題です。私も平和な日本、そして美しい三島を守ることができるよう、「語り部」になります。

【北中学校3年 鈴木 春菜】

広島で心に残ったことが二つあります。一つ目は、戦争を繰り返してはいけないということです。資料館や原爆ドームを実際に見て、心からそう思いました。二つ目は、この戦争を次の世代の人に語り継がなければならないということです。語り継ぐことで戦争の恐ろしさを一人一人が理解し、二度と起こさないようにすることが私たちの使命だと思いました。

【中郷中学校2年 甲斐 奈菜美】

広島市平和祈念式への参加で、自分が体験したかのようにとても胸が痛くなりました。一つは原爆で14万人の命が奪われてしまったのはとても悲しいです。遺族の方々の悲しみを忘れずに、戦争を知らない私たちの世代も広島への思いを忘れずに、もう二度と戦争を起こさないように、平和の大切さを伝えていかなければいけないと改めて感じました。

【北上中学校2年 蒲谷 亜美】

祈念式に参加して原子爆弾の恐ろしさ、当時の人々の恐怖、後遺症などで未来にも影響するということを知り、改めて理解しました。私たちは戦争を絶対にしてはいけないし、日本のみならず、全世界にも同じ考えを広めなくてはならないと思いました。中学生には大きなことをやる力はありませんが、まずは家族、友人などに、式典の様子を話すことから始めたいと思います。

【中郷西中学校2年 高橋 沙也】

原爆の遺品や被爆資料から言葉にできないほどの苦しみが伝わってきました。かろうじて生き残った人も、心と体に大きな痛手を受け、多くの被爆者が今も苦しんでいます。戦争を体験していない私たちは、戦争の時代を生き抜いてきた人の話を聞いて戦争について知る必要があると思います。そして、平和な世界のために核兵器をなくし、平和について考えていきたいです。

【山田中学校1年 池田 理愛^{りあ}】

この広島研修を通して、改めて戦争の悲惨さを感じました。会場の石碑には「どうか安らかに眠ってください。過ちはもう二度と繰り返しませんから」と刻まれていました。もし、また戦争に加わることになったら、石碑に刻まれていることは嘘となり、亡くなった方々も安らかに眠ることなどできないだろうと感じました。

【日本大学三島中学校3年 竹中 一晴】

資料館で午前8時15分で止まっている腕時計を見たときに、実際にこの広島に原子爆弾が落ちたという実感がわきました。目を背けたくないような写真もたくさんありましたが、しっかりとみることで、過去にあった事実をしっかりと学ぶことができました。日本が平和でも世界のどこかでは紛争や戦争が行われています。世界中が平和になることを願います。



今年は
2日間
開催!

三嶋宿を、飲み歩き、食べ歩き、まち歩き 2日間を翌バル！第7回三島バル

5枚つづりのチケットとマップを片手に三島の街を食べ歩くイベントです。今年も県下最大級100店舗以上が参加します。参加店舗がバルメニューを用意し、チケット1枚と引き換えで1ドリンクと自慢の一皿やおみやげ、体験などを楽しむことができます。チケットは一人で5枚使っても、グループで使ってもOK！
とき 10月10日(土)・11日(日)正午～各店閉店まで(2日間開催) ※営業時間は店舗によって異なります。

ところ 中心市街地とその周辺

チケット 1冊(5枚つづり)

▶前売り券：4,000円 ▶当日券：4,250円

チケット購入方法

前売り券 ▶店頭販売：各参加店舗、三島商工会議所、三島市観光協会▶インターネット予約：三島バル公式ホームページ(<http://mishima-bar.net/>)から
当日券 全参加店舗、三島商工会議所TMOホール

●余ったチケットは、後バルで！

使い切れなかったチケットは、10月26日(月)まで全参加店舗にて1枚600円の金券として使用できます。



●オープニングセレモニー

オープニングセレモニーでは、参加の皆さんに飲み物などを振る舞います！バルのオープニングを皆さんで盛大に盛り上げましょう。

とき 10月10日(土)午後5時から

ところ 三島商工会議所1階TMOホール

●10月10日(土)は楽寿の森芸術祭も同時開催！

バルと一緒に音楽とアートをお楽しみください。

問合せ 商工観光課 (☎983-2655)、三島バル実行委員会 (☎955-7750)

がんばる！元気な！市民活動団体

みしまプレイセンター

代表者 柏岡 真希さん

親と子、支えあい育ちあう場

みしまプレイセンターは子どもと親が楽しみながら、共に成長し、子ども同士のかかわり方や子育て情報、悩みや不安を母親同士で共有できる場を提供することを目的に、平成12年に活動を開始しました。現在は、大人17人、子ども21人で毎週火曜日と金曜日に坂公民館または多呂公民館で活動をしています。

お絵かきや、廃材を使った遊びなどさまざまな遊びを用意し、子どもが自分で遊びを選ぶ力を身に



▲ワークショップで意見を共有



▲季節のイベントとして夏まつりを行いました

付けることや、四季の変化を感じられるよう外遊びや季節のイベントに力を入れています。

その中で自分の子どもの成長と共に、ほかの子どもたちの成長を見ることに、喜びと楽しさを感じています。

これからも、子育てに関する知識をメンバーで共有し、不安や悩みを解消させ、安心して子育てできる場づくりをしていきたいと思えます。

ぜひ一緒に活動しませんか。気軽に遊びに来てください。

